

そう思うのか。親と子で期待する職業像が異なる場合の親の職業像とは何か。

- 若年者の離職理由は何か? 何が「キッカケ」で離職したのか? その結果はどうなったのか?
- 転職経験のある人の話。いろいろな仕事内容の話を知りたい。
- 仕事をしていきづまった時の対処方法。他人に相談されたときにどのようにアドバイスされているか。

○ お知り合いの方など、他の人も誘ってみたいと思いましたか? それはなぜですか?

- 貴重な経験ができるということはPRしたいと思う。
- 多くの方の参画がよりよい「ワークショップ」につながると思います。
- 中身としては面白いと思う。
- 子どもの進路を考える上で、何をしたいのかが決まらなると困る状態 (今の娘の学校では)。仕事に対する意識を高めたり、情報が得られる場なので、学校の親など喜んで参加すると思う。中学や高校生のお子さんを持つ親と一緒に考えてもらうことができるので良い機会。
- 子どもが発言する機会を見ることは少ないと思うので、良いきっかけになる。自分自身や子どもの将来を漠然としかとらえていない親も多いので、考える機会になるのでは。
- 多くの方が参加できたらと思います。子どもを持つ親を誘いたいです。
- 主人にも参加してほしい。夫婦で参加するというのもいいかもしれませんね。男性の参加が多い方が、子どもたち (男の子) ももっと聞きたいことがあるかもしれません。
- 開催場所の問題もあるが、休日の2日間コースは少しハードルが高いと思う。

○ その他、今回参加されて気づいたことや感想等を自由にご記入ください。

- 1日7~8時間であってもよいので、できれば1日でできるとよい。もっと多くの職業の方や、お子さんの参加があるといいですね。
- 2日間はあっという間に過ぎてしまいました。ワークショップに参加していろいろな方と接し、すごく楽しかったです。
- 一回のセッションの時間が短く感じました。もう少し時間があればもっと深まるのに、と思うことが都度ありました。
- 日程は1日でやれる「カリキュラム」でお願いしたい。2日でやるならば、2週間くらいの間をとってほしい。
- 責任に応えることがやりがいになる。期待に応えることがやりがいになる。楽しく仕事をやる。話を聞いていて、そうだなと思いました。
- 講師の方がより判りやすい説明に気を使っただきありがとうございます。
- 自分自身の職業意識、働き方を振り返る良い機会になりました。ありがとうございます。
- 仕事に対して前向きに考えられるようになったと思います。
- 職場にも1日目の話をしてみましたので、2日目の話をしてみたいです。

【子どもアンケート】

- あなたの学年は次のうちどれですか？（該当に○）

区分	件数	率
大学（短大）2年生	4	44%
大学（短大）1年生	3	33%
中学3年生	1	11%
中学1年生	1	11%
計	9	100%

- 今日のワークショップに参加したきっかけは何ですか？（該当に○）

区分	件数	率
親に連れてこられた	7	78%
自分が参加したかった	0	0%
その他	3	33%

「その他」の主な回答：親と話し合っ

- 今朝来たときの気持はどうでしたか？（該当に○。いくつでも可。）

区分	件数	率
他の人と知り合えるのが楽しみだった	0	0%
他の人と話をしたり、他の人の話を聞けたりするのが楽しみだった	1	11%
知らない人と一緒なので不安だった	2	22%
何をやるんだろうと不安だった	4	44%
来たくなかった	3	33%
その他	4	44%

「その他」の主な回答：めんどかった。自分だけ年下なので、少し不安だった。

- ワークショップが終わった今の気持はどうですか？（該当に○）

区分	件数	率
大変楽しかった	2	22%
楽しかった	6	67%
普通	1	11%
あまり楽しくなかった	0	0%
楽しくなかった	0	0%
計	9	100%

○ 他の子どもと話したり、話を聞いたりして、どんなことを感じましたか？

- 大学生と話してみたら、やっぱり自分より意見がまとまっていたはっきりしてるなど思った。就職決まってるかっこよいな一と思った。
- 内定が決まった大学2年生の学生さんの話を聞けたのですが、よく将来のことを見据えた考え方をしているなど驚きました。
- 自分の職業に対する考え方が似通った面と全く違った面が見られ、大変参考になった。
- 意見が似ていてやはり子ども同士は考え方が一緒なのかなと思いました。
- 近い年代でも、やっぱり人それぞれで、考え方は違う。自分なりの考えもあれば、人に共感できる部分があった。
- いつもはこういう機会には絶対参加しないけど、これからのことを考えて参加したらわかんないことが少しわかってよかった。
- はじめ、人と話すのが嫌だったけど、今は話せてよかったと思っています。
- 自分の周りには聞けないようなことを聞けてよかった。いつもと違う人と関わり、職業についてのことを聞けてよかった。
- 現在社会の厳しさ、上下関係や責任など、どのような環境で働いているかと自分がまだ知らないようなたくさん職業を知ることができて大変勉強になった。
- 仕事に対する考え方が変わりました！！ 社会の先輩方の話を聞いて、昔と今の仕事に対する価値観の違いを知りました。
- こういう講演会って、上辺だけの綺麗ごとしか並べないんだろうな一と思ってたけど、きちんと話してくれてよかった。こういう会にニートとかフリーター連れてきたほうが良いと思う。

○ 親と話したり、話を聞いたりして、どんなことを感じましたか？

- 大人の世界も思ったより大変だなと思った。人間関係をちゃんと良くして平和にやってきたいなと思った。
- 他の人との人間関係などを保ちながら、ちゃんと働いていく所がとても難しいのではないかなと思った。
- 他の親と話す機会があまりないので、今回は話を聞けてよかったです。
- 自分はまだ社会人になっていないので、親から実際の社会の良い面、悪い面、やりがいなどを聞けたのは貴重な体験だった。社会に出たら、ここで得た情報を活用したい。
- 社会についていろいろ知らないことが聞けて、納得することがたくさんあり、学ぶことがあり、とてもこの会に参加してよかったなと思いました。発見することがいっぱいあった。
- 職に対する考え方が、聞いていて勉強になりました。
- やはり、話に深みがある部分がありました。経験を積んだ人の話は、未来に繋げていきたいと思いました。
- 考えのギャップ
- 昔と今の仕事に対する価値観の違いが一番大きく感じました。

○ ワークショップを体験して、ためになったことはありますか？ それはどんなことですか？

- 今まででは将来のことを考えるのはめんどくさいなと思ってたけど、大人の話聞いて、ちゃんと自分の好きなこと、やりたい職業につきたいと思った。
- 年代や様々な人と話をできたことが大きいです。また、自分の話にちゃんと耳を傾けていただいたことに感激しました。
- いつも聞けない意見が聞けてよかったです。
- 大人と考え方が違って面白かった。大人とこんな風に話す機会は、こういう形でしかないので、ワークショップはとても自分のためになったと思いました。
- やりがいを聞いたこと。
- 自分の内的なことを親から発見してもらうことができた。
- 話、物事の始点の広さを学べた。考え方が狭くて、決めつけていたこと、悩んでいたこともあったなど、自分を見直すことができた。
- これから仕事をしていく上での考え方や心構え。仕事に対する自分の在り方。
- どのように人間関係を保つか、責任をかけられながら仕事をするにはどのようにすればいいか、上下関係にはどのように対処すればよいのかということ聞いて、将来のことについてとてもためになった。
- 一人一人の職業に対する考え、やりがいなどが違うことがわかった事。また、人の性質、性格によって、選ぶ職種が違うことがわかった事。
- 人前で自分の話す内容に全員が集中して耳を向けるという体験は普段ないことだった。自分ができるであろうと思っていたことなのだが、人前で話すことがいかに困難かを学べた。

○ このようなワークショップにまた参加してみたいと思いますか？（該当に○） また、それはなぜですか？

区分	件数	率
参加してみたい	5	56%
参加したくない	0	0%
わからない	4	44%
計	9	100%

(参加してみたい)

- また親じゃない人としゃべりたいから。今日がおもしろかった。
- 固い話だけではなく、ゲームのような形式で進められ、自然とためになる話が聞けたため。それと、社会人の仕事の話聞けるのは、あまり機会がないため。
- 今日1日参加しただけで興味のある話、ためになる話、考え方を見直す話と、変化させる大きな日となった。また機会があればぜひ参加したい。
- このワークショップに参加して、今までの考え方が180度変わったり、学べたりしたの

で、とてもよい経験になったので。

- 自分の将来への疑問が解決するし、未来への不安も解消でき、将来でもいい人間関係が作れそうだから。

(わからない)

- どういう内容かももう少しわしくしりたかった。でも将来的にもこういうことがあればためになると思います。
- なるべく行きたいけれど、うーん。
- このワークショップは、多くの人が集まることによって効果が高いと思われます。人数次第では参加を考えてしまいます。

どうして働かなくちゃいけないの？

仕事ってどこがおもしろいの？

こんなこと聞かれて

どう答えますか？

『親と子の「キャリア」を考えるワークショップ』に参加しませんか？

これからは「キャリア」の時代？
ではキャリアって一体、何でしょう？
子たちに「働く」こと「仕事」のことを
きちんと伝えていますか？
みんな、どうしているんでしょう？

それより今は
勉強ね・・・

じゃ、なんで勉強
するのよ (>_<)

い、今忙しいから・・・

なあ、おやじ
どう思う？

そんなこと急に
聞くなよ～
(-_-)

「どうして働くの？」そう聞かれる前に・・・
私たちにとっての「働くこと」「仕事をする事」
について、みんなで考えてみませんか？

カリキュラム

1日目(20日)「親だけ講座」
まずは下準備をしましょう。

2日目(23日)「親と子で講座」

さあ本番です。うちの子もよその子も一緒に！

日 時：平成17年11月20日(日)、23日(水) 勤労感謝の日 両日とも午前10時から午後4時

場 所：学校法人ソニー学園 湘北短期大学(神奈川県厚木市温水428)

参加費：無 料 [厚生労働省委託事業による試行実施のため]

申込方法：参加申込書に必要事項をご記入の上、中央職業能力開発協会あてFAXまたは郵送にて
お申し込みください。なお、申込多数の場合、抽選とさせていただきます。

申込締切：平成17年10月28日(金) (必着)

主 催：中央職業能力開発協会(厚生労働省委託事業)

協 力：ソニー学園湘北短期大学、NPO日本キャリア・カウンセリング研究会

対象は、あなたです(中学生以上の子を持つ保護者)

23日(祝日)は、子と一緒にご参加下さい

『親と子の「キャリア」を考えるワークショップ』参加申込書

No.

お名前	(男・女)	(子)	(男・女)
ご連絡先	〒	()	(学年：中・高・大 年生)
TEL:	()	E-mail:	
昼食申込	昼食(有料:千円)をお申し込みの場合、必要個数をご記入ください。(予め申込のない場合ご用意できませんのでご注意ください。)		
連絡事項	1日目(20日)	個 /	2日目(23日) 個

※ お預かりする個人情報は、個人情報の保護に関する法律に従い、適切に管理いたします。なお、中央職業能力開発協会の個人情報保護に対する方針(個人情報保護ポリシー)は、当協会ホームページ(<http://www.javada.or.jp>)をご覧ください。

お申し込み先：中央職業能力開発協会 キャリア形成推進部 促進課 促進係

〒112-8503 文京区小石川1-4-1 FAX:03-5800-3922

お問合せはTEL:03-5800-3552 お願いします。